



緑肥を活用した水稲栽培 ～取り組んでみませんか～

中丹東農業改良普及センター
中丹西農業改良普及センター

緑肥栽培とは

栽培している植物を収穫せずにそのまま田畑にすき込み、次作の作物の肥料にする栽培方法です。収穫する目的ではなく、土づくりのために植物を栽培し、その植物を土にすき込んで肥料として利用する栽培方法です。

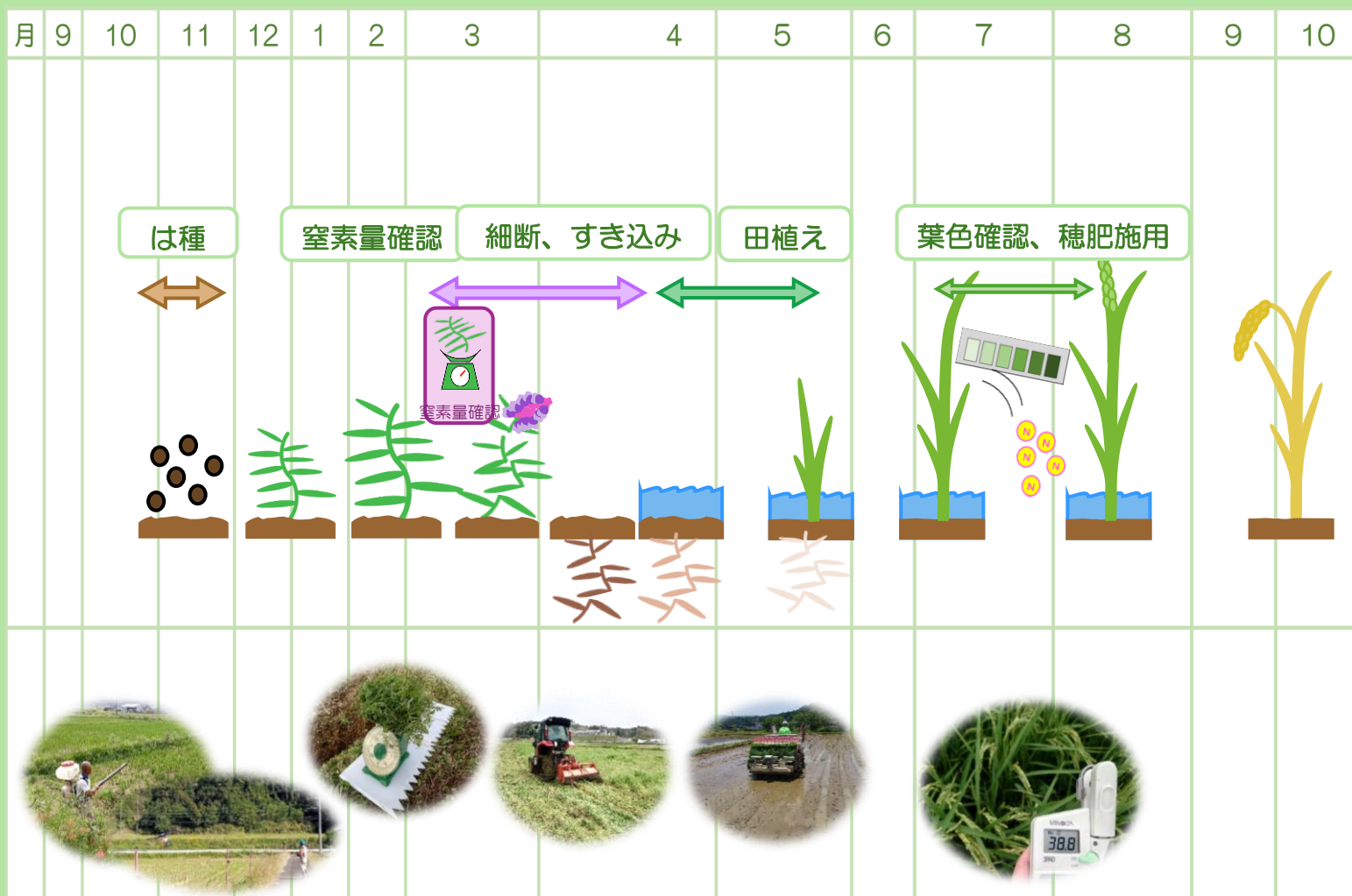
緑肥栽培のメリット

- ・ 化学肥料の削減・雑草の抑制
- ・ 地力増進・土壌構造の改善

※注意点

- ・ 排水性の悪いほ場では生育が悪くなるため、溝を切るなどをして排水性をあげる。
- ・ 緑肥は化学肥料とは違い、肥効のコントロールが難しい。
- ・ 排水不良のほ場では生育が悪化するため、溝切りなどにより排水性を向上させる。
- ・ 緑肥は化学肥料に比べて肥効のコントロールが難しい。

緑肥栽培を活用した水稻事例



緑肥に興味のある方へ 水稻栽培における緑肥活用講習会

日時：8月20日（木） 10:00～12:00

場所：京都府綾部総合庁舎第1会議室（普及センター棟2階）
緑肥の効果や水稻栽培での活用方法について学べる
講習会です。緑肥に興味のある方は
ぜひご参加ください！

京都府中丹東農業改良普及センター（所管区域：舞鶴市、綾部市）

TEL0773-42-2255 Fax0773-42-0191

京都府中丹西農業改良普及センター（所管区域：福知山市）

TEL0773-22-4901 Fax0773-23-8242